

## 令和5年度都立豊島高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。	「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ言葉を効果的に使おうとしている。
数学	数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する。	命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
英語	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の理解を深め、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションで活用する。	日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
地理歴史	近現代の歴史に関わる諸事象について、世界と日本を広く相互的な視野から捉え、近現代の歴史を理解する。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを多様な資料の活用や読み取りから理解し考察する。さらに、理解や考察をもとに議論や説明をする力を養う。	近現代の歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及・解決しようとする態度を養う。
理科	生物や生物現象についての基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的に探究する観察、実験に関する基本操作や記録ができる。	生物や生物現象から疑問を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究できる。	生物や生物現象に関心を持ち、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。